



グループ通信

発行／ふれディアグループ本部 編集部
〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-3-4
朝霞台駅前ビル8F

全国相談窓口 ☎0120-116-017

こんにちは、ふれディア通信編集部です。寒さの厳しい日が続きますが、元気でお過ごしでしょうか？ 1月の終わりから2月の頭は1年で最も寒い季節ですね。今年の大寒は1月20日ですが、そこから15日間を大寒とする説もあります。寒さが厳しいこの時期は、家でんびり過ごす方も多いのではないのでしょうか。年末年始は旅行や帰省をする方が多いものの、その後は旅行業界の閑散期になります。そこで、閑散期に人を集めるべく、旅行業界では様々な施策を取っています。代表例はJRの「青春18きっぷ」ですね。1982年に前身となる「青春18のびのびきっぷ」が発売、翌年には「青春18きっぷ」に名称変更しました。全国のJRの普通列車が5日間乗り放題で1万2050円というのは、非常にリーズナブルです。ただし、発売期間と利用期間はそれぞれ限定されています。2月は残念ながら利用期間外ですが、実は春季の「青春18きっぷ」の発売開始時期でもあるんですよ。例年2月20日頃から春季の切符が発売され、3月1日から4月10日まで利用できます。新幹線や飛行機で、どこにでもスピーディに行けるようになった昨今ですが、時には車窓を眺めながらのんびり気ままに旅するのも良いものかもしれませんね。さて、2月は使えない「青春18きっぷ」ですが、2024年に限って言えば、別のお得な切符が発売されています。JR東日本では「旅せよ平日！」として、平日のお出かけ支援をしています。2月14日から3月14日までの平日限定、14日前までの予約で、1日大人1万円でJR東日本の新幹線や普通列車が乗り放題、指定席も2回まで利用できます。また、JR山陽・九州新幹線の指定席が1万円前後になるプランも、JTBと日本旅行からそれぞれ発売されています。こちらは旅行会社を通しての申し込みで、なんと出発日前日まで予約が可能。どちらも利用者の居住地は問いませんから、旅先で利用することもできますよ。すでに発売は終了していますが、ANAでも1月5日から3月30日までの国内線航空券セールをしていました。閑散期はお得に旅行がしやすい時期でもありますから、チェックしてみると良いかもしれません。では、まだまだ寒い日が続きますが、元気に過ごしましょう！

ふれディア通信編集部

平成の重大ニュース プレイバック！

平成5年(1993年)には何があった!?



現・^{なるひと}徳仁天皇陛下と^{まさこ}雅子様のご結婚されたのが平成5年。「結婚の儀」のテレビ中継は最高視聴率が70%超、「成婚パレード」では沿道に約19万人の市民が集まるなど、日本中が祝賀ムード一色に。また、この年は待ちに待った日本プロサッカーリーグ「Jリーグ」が開幕した年でもあります。サッカーブームが到来する中で行われたのが、FIFAワールドカップ・アメリカ大会のアジア地区最終予選。あと1勝で本選に出場できる状況でありながら、ロスタイムの残り数秒でゴールを決められてしまい(ドーハの悲劇)、日本のワールドカップ初出場の夢は破れました。また、チームを支える観客「サポーター」がこの年の流行語大賞に選ばれるなど、日本サッカー界において歴史が動いた1年でした。



その他の ニュース

姫路城・法隆寺地域の仏教建造物・屋久島・白神山地区が日本初の世界遺産に登録／北海道南西沖地震が発生／曙が外国人力士初となる横綱昇進